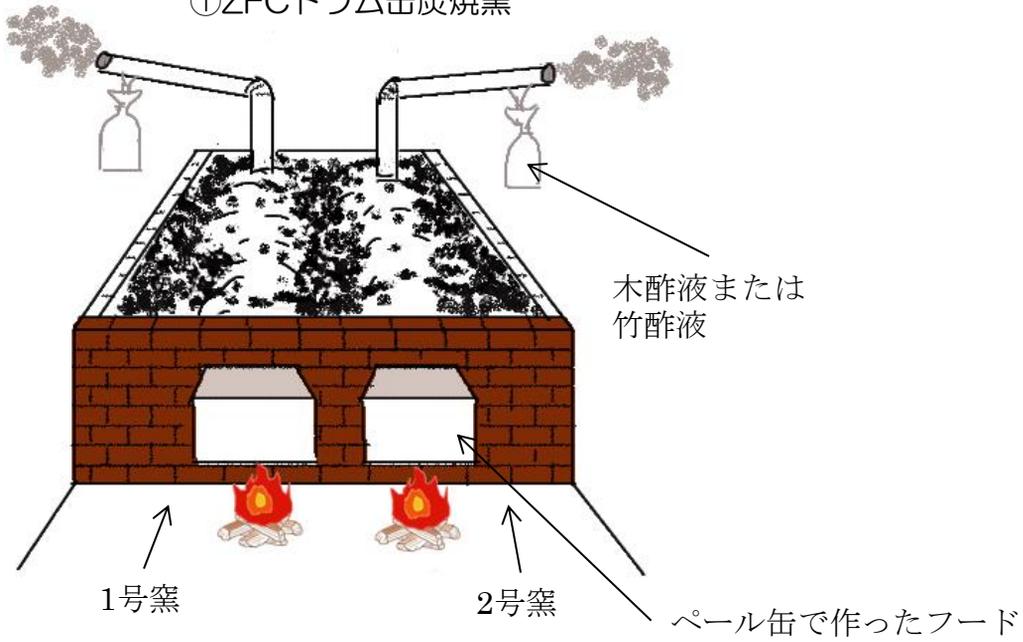
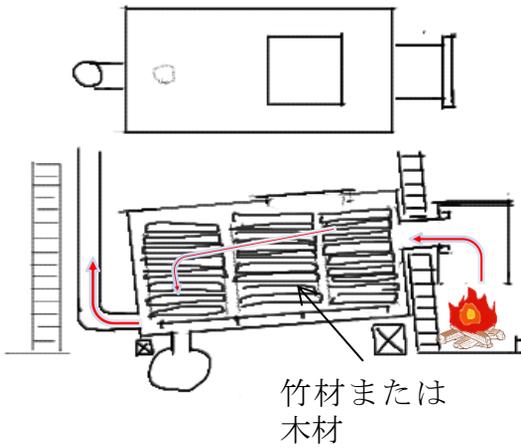


ドラム缶窯炭焼き

①ZFCドラム缶炭焼窯



②ドラム缶炭焼きの概念図



➤ 竹炭をドラム缶窯にて作る



竹林が拡大していくのを防止するため、定期的に伐採します。伐採した竹を炭小屋まで運搬します。



集められた竹はドラム缶に納まる長さに切って、なたで割ります。竹の炭材はドラム缶の中に横積みで挿入します。

ドラム缶炭焼き窯改修2023/9完了

1. 解体(漏風が気になるようになったので不具合個所の是正を行った)

開口部が変形している



枠組の木材が腐食している

2. 枠組の角材を製作・組付け



枠組の角材を加工

↓

ブロックの上に組付け

↓

柱を交換(土に埋まる部分は焼く)

3. ドラム缶の改修、整備

変形した火入れ口の更新



ドラム缶窯内の残留タールを
焼いて除去する



4. 回収したドラム缶窯の据え付け



前面火入れ口側へ傾斜を付けて設置。煙突部の養生もバッチリ！

5. 前面部のレンガ積み

職人技が光ります！



耐熱煉瓦の形を成型しながらの積み上げでした

6. 漏風の高リスク火入れ開口部付近の養生は大切



解体した炭焼き窯の土を使わせてもらう

↓

水を加え、流し込む

↓

火入れ口下側にもしっかりと土が入り、漏風防止！



7. 炭材装入時の前面レンガ損傷防止のための養生ブロック設置

これがあれば、寄りかかっても大丈夫！



ドラム缶窯回りの土も装入しました

8. 完成！あとは火入れを待つだけです！



➤ ドラム缶窯の改修2018/6

12年間働いたドラム缶窯の改修を行います。

①旧い窯の解体（ドラム缶に穴が空いています）



②新しいドラム缶の据え付け、レンガ積み

